

令和元年度 学校評価に関するアンケート集計結果(中学部・高等部生徒)

福島県立聴覚支援学校

A:十分できている。B:ほぼできている。C:あまりできていない。D:できていない。

番号	評価項目	A+Bが90%以上		C+Dが20%以上	
		A	B	C	D
1	授業では、学んだことがつながり、「わかった」または「おもしろい」と思える。	49.1%	47.2%	3.8%	0.0%
2	進路実現に向けて目標をもち、それに向けて努力している。	41.5%	47.2%	9.4%	1.9%
3	他の中・高等学校と勉強や運動をする機会がある。(交流会、中体連、高体連など)	42.3%	36.5%	17.3%	3.8%
4	学校や家で読書をしている。	35.8%	24.5%	22.6%	17.0%
5	生徒会の活動(委員会、行事、役員会等)に、積極的に取り組んでいる。	58.5%	37.7%	3.8%	0.0%
6	学校給食を楽しみにし、栄養面やマナーについて考えながら食べている。	47.2%	37.7%	15.1%	0.0%
7	多様なコミュニケーション手段(音声、文字、手話、指文字など)を活用して思考したり伝えたりすることができる。	62.3%	34.0%	3.8%	0.0%
8	学校では、友達と、お互いに分かり合える方法でコミュニケーションを取ることができる。	56.6%	39.6%	3.8%	0.0%
9	先生や友達、来校者に自分から元気にあいさつをしている。	47.2%	47.2%	3.8%	1.9%
10	学校は生活や勉強などがしやすい環境が整っている。	41.5%	49.1%	7.5%	1.9%
11	校舎内をきれいに清掃している。	62.3%	37.7%	0.0%	0.0%
12	寄宿舎では安心して生活することができる。(寄宿舎生のみ)	66.7%	26.7%	6.7%	0.0%

<学校評価アンケートの結果から>

・読書は、言葉を身につけて文章を正しく読み取る力を高めていくことや、様々な考え方や新しい知識に触れることなどを通して、自分で考え行動していく力を身につけていくためにとても役に立ちます。本だけでなく身の回りにある新聞、皆さんが日ごろ使っている教科書など、文章を積極的に読んで考える習慣をつけていきましょう。

・生徒会活動や部活動の大会、交流行事などを通して他校と交流する機会があります。交流の内容や目的を考えて行動できるようにしましょう。

・あいさつの習慣や、社会のルールやマナーを守って生活することは円滑な人間関係を築くことや将来の進路実現につながるものです。マナーを考えて食事をするなども同様です。毎日の生活の中で、自分から進んで行えるよう心がけていきましょう。

<意見や要望に関連して>

○学習・生活

・皆さんにとって自分自身を知り、将来のことを真剣に考えることはとても大切なことです。身近な大人である先生方や家族と積極的に話すなど、できることから取り組んでいきましょう。

○施設設備

・エアコンの設置については、来年の夏から使用できるように今年度中に工事が終了する予定です。

・また、修繕が必要などところについてはできることから、直していきます。

・聴覚支援学校は多くの先輩方が学んできた歴史のある学校です。皆さんで施設を大切に使いましょう。